

題 言

市 瀨 技 監 の 薨 去

内務省の薄暗い技監室に質素なテーブルを前にした市瀨老博士は温厚其のものの如き人であつた。

昨年末に土木學會の會長を満期で退く時に會の總會席上で久しぶりの學術講演をされた、落付きのある静かさで、それでも鼻眼鏡を時々かけられる處は老眼も思へない位であつたが、あの講演が博士の最後を飾るものとなつた。

あれだけ温厚なる長者であつても、世に現はれない技術的な奉國心が強かつたのであらう。

贈正三位。

謹んで我等も博士の靈に敬弔するものである。

牧 博 士 遂 に 市 を 去 る

東京市役所で雷親爺と云はれ、技術家として押の強い牧道路博士は遂に土木局長を去つた。

押の強いばかりで仕事の進むものでもないが、兎に角に技術家としては市役所の局長中で稀に見る精勵家であつた、勤續三ヶ年程の間に東京市の道路工事も大分ましまりが付いて來た、此れから目鼻がついて來ると云ふ時に去られるのは實際惜しい事だ、東京市の様なウルサイ處では氏の様な硬骨は長續きが出来ないかも知れない、さうか云ふて軟骨では猶更ら仕事にならない。

例の眼病を誰か治す名醫はないものか、餘生を道路行脚に過す云ふ旨博士の言は悲痛でもある。

交 通 統 制 の 端 緒

八田鐵道次官は鐵道交通大學の講演に於て

鐵道のみならず他の一切の交通機關の統制が國家經濟上必要なるを力説し、明治初年から六十年間の各種交通機關の發達は各方面に於て統制を缺いてをる爲めに今日に至り幾多の不便と不經濟を生じてをるこの事例を示された。

鐵道の新線建設と自動車運送との經濟的能力に就て世人に誤解ある事を訂し、將來の自動車、飛行機其他水陸交通の連絡を説き、今後二十年間位に我國の鐵道は尙ほ一萬哩も建設さるべきであらう。

果して然らば工事施工の前途は國家の經濟に關し重大な鍵を握つてをるものである。

久 保 田 敬 一 氏 ユーモア を 説 く

自ら土方を以て任じた工事出の土木技師が二度鐵道局長になつてユーモアを説くのも又時を得たりと云ふべきか。

然れども氏の顔付は愛嬌に乏しく寧ろ睨みの利く方である。此人の鐵道漫談は夏季大學の人間味の一禪でもあつた。

鶴 見 の 扇 形 廻 轉 式 架 桁 工 事

都市を巡る鐵道の發達と俱に其路線も次第に復雜して來る、而して其等の工事施工法も昔の儘の悠長なやり方では間に合はない事となつて來た。

施工ヶ所の條件に應じて夫々特種な施工が實行せられるに至つた。其等の中には實に安全にして經濟なる新工法がある。

八月十三日施工された鶴見操車ヤードの廻轉式架桁の如きは最も注目すべきものであつた。列車交通の最も頻繁なる京濱間の線路上短時間に確實なる仕事をなし得たる事は、其迄の合理的な準備工事に就て充分なる注意と努力のあつた事を觀察すべきである。